

那須塩原市議会だより

# ぎかいのひととき

9月定例会の内容をわかりやすくお伝えします。

2020.11.20 No.87

特集

劇団らくりん座  
×  
市議会

## MENU

- 特集……………P 2
- 税金の使い方を確認しました……P 4
- こんなことを審査・調査しました…P 6
- こんなことを聞きました……P11
- Future……………P20



## 演劇が子どもたちの心の支えになったらいいな



### 劇団らくりん座とは

昭和27年設立。設立当初から続けている全国巡回演劇公演のほか、演劇の基礎を用いて「楽しく動き、感じ、少しだけ世界が広がる」ワークショップの開催や演劇指導・支援など、本市を拠点に演劇に関する活動をしている。



← 左のQRコードを読み取ると、来年公開予定の新作劇中歌を動画で視聴できます。

＜らくりん座のモットーや大切にしていることは？＞

◆私たちの専門は子どもたちに見せる児童演劇なので、未来を担う子どもたちの成長を願って、一作品一作品を作りあげています。

＜演劇を始めたきっかけは？＞

◆高校生の時に見た大竹しのぶさんが主演の舞台上、エネルギーに演じる姿を見たときに、「こんなに人を感動させる仕事があるんだ」と思って演劇を始めました。

◆入った高校に演劇部があり、当時の私は引込み思案だったので、演劇をやることで自分が変われると思い始めました。

◆「那須野の大地※」に参加した※那須野の大地…那須野が原の開拓に尽力した先人の姿を、市民劇団「劇団なすの」が演じる創作劇。劇団らくりん座が演技指導などを手掛ける。

ことが演劇を始めたきっかけです。

＜演劇の魅力は？＞

◆お客様がセリフを聞きながら他の役者さんや小道具・大道具を見たりできる、生でやっているライブ感が魅力です。

◆演じることで自分の知らない考え方や生き方に出会えるところが最大の魅力です。

◆裏方として音響を担当していますが、お客様の反応を客観的に見ることができることです。

＜演劇で伝えたいことは？＞

◆子どもたちに自分たちの演技を見てもらい、感動を与え、元気になってほしいです。

## 議員は困ったときに相談に乗ってくれそう

◆子どもたちは普段学校などで集団生活をしていますが、演劇を通して個性を大切にしてもらいたいと伝えたいです。

＜「那須野の大地※」を市民と作り上げたことへの思いは？＞

◆市民で結成された団員を中心として、20年間同じ公演をしている演劇は全国でもまれなので誇れると思います。もっといろんな人に見てほしいです。

＜思い出の演目は？＞

◆「あらしのよるに」、「おこんじょうるり」、「雪と鬼んべ」、「那須野の大地」などです。

＜演劇にまつわる子どもたちとのエピソードは？＞

◆佐賀県の小学校で公演した時、3年生の女の子が涙目になりながら「すごく良かったです。あとで手紙を書きます」と言ってくれて、私が感動してしまいました。

＜コロナで人前での公演が難しい状況だが現在の活動は？＞

◆予定していた公演が延期や中止になっていますが、例えば1公演の観覧者を少人数にして公演回数を数回に分けて三密を避け、換気をし、劇団員自身も検温や消毒の対策をして公演しています。

＜これからの目標や夢は？＞

◆現在らくりん座の敷地内に建設中の小ステージで、子ども向けのショート作品を演じるので、団員みんなで頑張りたいです。

＜今後の活動予定は？＞

◆11月からは各小学校でらくりん座の演劇DVDを給食の時間などに鑑賞する事業が、1月からはショート作品の公演が始まります。また、2月には3年ぶりの新作を発表する予定です。

＜市議会議員の印象は？＞

◆コロナで大変な時期に、ある議員さんが心配して声をかけてくれました。市民に目配りをしていているなと思いました。

# 令和元年度決算 皆さんの税金の使い方の一部です

一般会計・特別会計  
歳出決算  
総額752億円を認定

一般会計、特別会計、水道事業会計の10会計の歳入歳出決算について審査を行いました。

予算執行状況や行政効果の確認などを基本に審査した結果、各会計とも適正に処理され、財産管理および基金の管理運用等についても、適正な執行を確認し、10会計すべて認定すべきものとなりました。

一般会計の決算額は、平成30年度と比べて、歳入は2.3%、歳出は1.5%増加しました。

なお、すべての会計において黒字決算となっています。

## 令和元年度歳出決算

一般会計	500億8,718万円
特別会計	251億554万円
水道事業会計	
収益的支出	25億1,443万円
資本的支出	13億5,178万円

## 〈決算審査特別委員会〉

### 総務費

- ふるさと寄付事業費 2億198万円
- 防災対策費 2,318万円
- 広報誌発行費 1,595万円
- アートを活かしたまちづくり推進事業費 1,214万円
- 自治会活動振興費 1,147万円
- 市民活動センター管理運営費 540万円



市民活動センター・移住促進センター

**問** 移住・定住促進事業の実績と、相談件数が増加した理由について伺う。

**答** 移住実績は16人、移住相談件数は151

人である。新型コロナウイルス感染症の影響でテレワークが普及し、東京圏に住む必要性が薄れたことで、移住を検討する方が増加したのではないかと推察している。

### 教育費

- 小中学校ICT事業費 2億2,381万円
- 宿泊体験館管理運営費 2,688万円
- 学校指導総務費 2,060万円
- 学校給食業務管理費 876万円
- コミュニティ活動支援費 675万円
- 自治公民館整備支援費 617万円



ホースガーデン

**問** ホースガーデンの管理運営費について、指定管理者による運営でなく、業務委託を続けている理由を伺う。

**答** 生き物を扱うという点で、指定管理者制度に馴染むのかどうか、現在検討している。

**問** 宿泊体験館管理運営費の利用実績について、実人数を伺う。

**答** 宿泊体験館メープルの利用実人数は、小学生が20人、中学生が27人の合計47人である。



まちなか交流センター（くるる）

**問** 多面的機能支払交付金※事業費の補助金が減額になった理由を伺う。

**答** 農地維持が困難になっており、農地維持支払組織などが減少になったため。

※農業を支える共用設備を維持管理するための地域の共同作業に支払われる交付金

- 堆肥センター管理運営費 4,460万円
- 農業委員会運営費 3,178万円
- 有害鳥獣対策費 1,944万円
- 新食肉センター整備支援事業費 1,867万円

- 観光局支援事業費 4,336万円
- まちなか交流センター管理運営費 3,334万円

- 企業誘致事業費 720万円

- 農観商工連携推進事業費 40万円

### 農林水産業費 商工費



道の駅「明治の森・黒磯」の新設駐車場

**問** 道の駅整備事業のうち、「明治の森・黒磯」駐車場整備工事約3,628万円の内容を伺う。

**答** 隣地の美術館側に駐車場を増設し、駐車台数が60台分増加した。これにより利用者に道の駅全体を周遊させる狙いである。

- 公園維持管理費 1億4,209万円

- 那須塩原駅東口バリアフリー化事業費 1億659万円

- 市営住宅維持管理費 6,188万円

- 市単独道路整備事業費 2,260万円

- 空き家等対策事業費 2,252万円

- 道の駅管理運営費 1,612万円

- 消防団活動費 1億6,517万円

- 消防自動車整備事業費 1億1,353万円

- 消火栓設置・管理費 1,946万円

- 消防コミュニティセンター管理費 998万円

### 土木費 消防費



黒磯保健センター

**問** 自殺対策強化事業費について、こころの悩みに関する相談ができる「こころの相談」の利用者数を伺う。

**答** 令和元年度は55の方が利用し、相談を受けている。

- 社会福祉協議会支援費 1億6,221万円

- 障害者福祉総務費 4,419万円

- ひとり親家庭医療費助成費 4,250万円

- 保育総務費 2,926万円

- 児童虐待防止対策費 298万円

- 予防接種費 2億9,873万円

- がん検診費 1億6,004万円

- 保健センター管理運営費 701万円

### 民生費 衛生費

## こんなことを審査・調査しました

### 総務企画常任委員会

【審査分野】市政全般、自治会、情報システム、防災、税など  
【委員】◎佐藤一則○星野健二、平山武、大野恭男、櫻田貴久、伊藤豊美、齋藤寿一、金子哲也、中村芳隆

コロナ禍における観光は、観光客・事業者・市民の三者の理解が必要です。本市独自の新しい観光モデルを創造し、構築するため「信頼」「ウェルネス」「責任」の3つのキーワードを掲げ、住民の安心・安全と観光の持続性を考え、今回宿泊施設従事者にPCR検査を実施します。また、観光客の意識や行動にも一定の責任を持っていただき、PCR検査の財源の一部を負担していただくため、入湯税が引き上げられます。(令和2年12月1日から令和4年3月31日まで)

入湯税の引き上げについて、質疑終了後に委員から動議があり、修正案が提出され、可決されました

問入湯税を200円引き上げる根拠は。

答コロナ禍における新しい観光の在り方の中で、観光地の信頼、安心・安全を確保する取り組みとして、PCR検査を実施する。責任ある観光を推進するため、事業費用の財源負担を観光客に求めることとし、観光客に財源の一部を負担してもらう。来年度1年間は例年の50%、40万人の宿泊客数を見込み、

入湯税の引き上げ額を200円と算出した。

修正案の提案説明 入湯税引き上げについては、塩原温泉の宿泊事業者の多くが反対との意見であり、一方、板室温泉の宿泊事業者は全員賛成と賛否が分かれています。双方の意見を尊重し、宿泊料金の区分に応じて設定する修正案を提出したい。

委員の提案により、執行部の提案を一部修正しました

修正案の内容は、宿泊料金に応じ段階的に入湯税を増額するもので、宿泊料金1泊1万円以下の場合は50円増、1万1円から2万円以下の場合は100円増、2万1円以上の場合は200円増とするものです。

#### ●9ページに関連記事を掲載

### 福祉教育常任委員会

【審査分野】福祉、子育て、教育、文化、スポーツなど  
【委員】◎齊藤誠之○中里康寛、益子文弘、田村正宏、松田寛人、眞壁俊郎、高久好一、相馬義一、山本はるひ

子育て支援のための寄付金受入れ体制が整います

問那須塩原市子ども・子育て夢基金条例の制定でどのように寄付金受入れ体制が変わるのか。

答現在、ふるさと寄付金制度において、その使い道を『子育て支援のため』と希望する寄付金が毎月100万円近く集まっており、本基金の新設によって、この寄付金の受皿を整え、地域と共に子育て支援や子育て環境の充実を図りたい。

新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷から市民や市内通勤・通学者の人権を守ります

問新型コロナウイルス感染症患者等の人権の擁護に関する条例の対象者は。

答感染症にり患している市民や完治した市民、その家族、職場関係者に加え、市内に通勤、通学している市外在住の方が対象である。

問条文の中にある、相談窓口とはどこか。

答相談窓口は現在市役所本庁舎に設置している新型コロナウイルス感染症対策室である。

問条文の中にある、市の責務の「市」とは具体的になにか。

答市の執行部※だけでなく、那須塩原市議会も含まれる。

※執行部…市長をはじめ、市の施策などを執行する市役所内の各種機関のこと。



新型コロナウイルス感染症対策室

### 建設経済常任委員会

【審査分野】都市計画、道路、農業、観光、環境、水道など  
【委員】◎星宏子○山形紀弘、小島耕一、森本彰伸、相馬剛、鈴木伸彦、玉野宏、吉成伸一

新型コロナウイルス感染症対策として、下水道使用料の軽減期間を半年間延長します

問下水道使用料激変緩和措置の軽減期間を半年間延長することにより、財政的な影響はあるのか。

答今回の下水道使用料の軽減期間の延長にあたり、工事や備品の購入等を取りやめるなどの努力はしている。しかし、下水道会計は、一般会計からの繰り出しに頼っている状況であり、財政状況が厳しいことに変わりはない。

那須塩原市の災害廃棄物の処理計画ができました

問地震については、直下型でマグニチュード6.1、水害であれば、平成10年8月の那須水害を想定し災害廃棄物の量を想定している。近年、台風が大型化しているが、いわゆる想定外の災害にも対応できる計画となっているのか。

答この計画は、過去にあった災害の中で発生した災害廃棄物の量の中で、最大の数値を想定し作成しているため、全ての災害に対応できる計画であると考えている。

企業の提案により、那須高林産業団地の造成工事金額が安くなります

問総額3,054万7,000円を減額し、契約金額を変更することのだが、設計の段階で想定することができなかったのか。

答産業団地内に15m幅の植栽をする予定があり、土を購入する計画を立てていた。その後調整池の土を活用し、植栽ができることが判明したため、設計時点で想定することはできなかった。



那須高林産業団地造成地

### 予算常任委員会

【委員】◎佐藤一則 ○齊藤誠之 ○星宏子、その他全議員

にしなすの運動公園のプール屋根を改修します

問にしなすの運動公園のプール屋根改修について、対象となる施設の建築年と改修内容を伺う。

答このプールの建築年は平成元年6月である。屋根の支持する部材の経年劣化が進んでおり、部材551箇所を改修するもので、ほぼ屋根全体が対象となる。

インフルエンザ予防接種費用を助成します

問助成費として2億995万1,000円が計上されているが、その助成対象について伺う。

答予防接種を受けることができる、生後6カ月から64歳までの市民約8万3,700人全員が対象となる。

市道新幹線側道西3号線を整備します

問JR東日本新幹線車両基地整備事業に合わせ、本市も道路拡幅部分の用地買収を実施する経費として3,115万3,000円を計上しているが、その内容は。

答用地測量面積は約2万平方メートル、対象物件は10件程度、20人程度の地権者からの買収を想定している。

市内観光業者を対象としたPCR検査を実施します

問市内観光業者を対象としたPCR検査の目的は。また、観光事業者の賛同は得ているのか。

答観光地である温泉街が感染対策として定期的にPCR検査を実施し、安心・安全を全国的にPRして新しい観光モデルを作ることを目的としている。全観光事業者からの賛同は得られていないが、丁寧な説明で今後、より多くの賛同を得たい。



にしなすの運動公園のプール

討論

那須塩原市税条例の一部改正について

賛成 ●賛成討論はありませんでした。

反対 ●新型コロナウイルス対策の必要性とそれを積極的に進めることは理解をする。しかし、宿泊事業者のPCR検査費用の一部を入湯税引き上げという形で宿泊者に負担してもらうという考えには賛成できない。市が宿泊事業者に検査を要請をする場合は、予備費などを使うべき。(山本 はるひ議員)

反対 ●市執行部が撤回しようとした議案であり、観光客の賛同が不明である。PCR検査は、安全証明にはならない上、検査費用が安価になり、入湯税を値上げする必要性が低くなっていることから、入湯税の値上げに反対する。(小島 耕一議員)

那須塩原市図書館条例の一部改正について

賛成 ●賛成討論はありませんでした。

反対 ●旧西那須野町では、先人たちが貧しい町から脱却するために、社会教育に力を入れて公民館をつくり、そこに図書室をつくり司書を配置した。それがどれだけ町の文化レベルを高めてきたことか。そして、その公民館図書分室を廃止するのは時代の逆行である。(金子 哲也議員)

反対 ●公民館内の分室を廃止する理由が、図書館と分室を結ぶシステム経費200万円の削減であり、時代に逆行している。子どもなど、地域の人を利用している公民館内の分室を廃止することは、住民サービス低下を招くことであり、廃止に反対する。(山本 はるひ議員)

令和元年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について

賛成 ●賛成討論はありませんでした。

反対 ●保育士の臨時職員の割合が7割を越えている。保育士と保育の質を守るため、保育士資格を持つ臨時職員は本採用にすべき。また、個人番号カード普及率は17.5%と停滞し、事業費の浪費が続く。市は市民の情報と財産を危険にさらす制度からの撤退と廃止を国に要請すべき。(高久 好一議員)

令和元年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

賛成 ●特養や介護職の不足は事実であり、第8期計画で解決する必要はあるものの、待機者は減少する見込みである。地域包括ケアシステム構築のためにさまざまな施策を展開し、保険料についても被保険者の負担を減らすため、基金を活用し保険料上昇の抑制を図っている。(中里 康寛議員)

反対 ●施設入所待機者は199人おり、国が入所制限を設けても施設整備が追いつかず、高齢者が入所できずに生涯を閉じるという深刻な現状は許されない。介護保険財政調整基金の今年度の残高が約12億円あることから、施設整備を急ぎ、保険料と利用料の値下げを行うべき。(高久 好一議員)

令和元年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

賛成 ●被保険者の急速な高齢化や医療技術の進歩などによる医療費の増加、国民健康保険税の収入減少など、国保運営は厳しい状況にある。しかし、今後も医療費の適正化や国民健康保険税の収納率向上に努めるなど、適切な運営を図っていくものと判断できるため賛成する。(益子 丈弘議員)

反対 ●本市では502世帯が国保税を払えず保険証を取り上げられ、医療費10割負担を強いられている。市民から預かった豊富な財政調整基金で均等割を無くし、子育て支援に充てるべきで、1人当たり約8万円の基金を貯め込みながら保険証取り上げを行った決算には反対する。(高久 好一議員)

各議員の議案に対する賛否の状況

賛否の分かれた案件のみ記載しています。

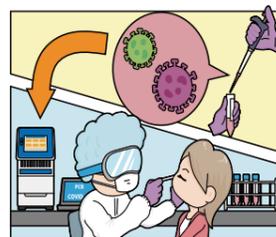
会派名	那須塩原クラブ										公明クラブ			敬清会			志絆の会			かがやき	日本共産党	自民クラブ	採決結果				
議員名	益子 丈弘	山形 紀弘	中里 康寛	森本 彰伸	齋藤 誠之	佐藤 一則	相馬 剛	松田 寛人	伊藤 豊美	齋藤 寿一	中村 芳隆	田村 正宏	星野 健二	星 宏子	吉成 伸一	平山 武	大野 恭男	相馬 義一	玉野 宏	小島 耕一	鈴木 伸彦	眞壁 俊郎		金子 哲也	山本 はるひ	高久 好一	櫻田 貴久
議案第87号	■那須塩原市税条例の一部改正について(修正案)																									可決	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第87号	■那須塩原市税条例の一部改正について(修正部分を除く)																									可決	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第88号	■那須塩原市図書館条例の一部改正について																									可決	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定第1号	■令和元年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について																									認定	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定第2号	■令和元年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について																									認定	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定第4号	■令和元年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について																									認定	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

【○】は賛成 【×】は反対 【-】は監査委員

入湯税はどうして値上げされるの？



コロナ禍において安心・安全で持続可能な観光振興を図るため、市内宿泊施設事業者の定期的なPCR検査費用に充てるために入湯税を値上げします。



入湯税 + クラウドファンディング  
【2,040万円】 + 【1,560万円】  
※9月27日現在

検査費用補助予算  
(3,600万円)

PCR経費の財源  
(3,600万円)

PCR検査費用1人2~3万円  
(自己負担額3,000円)  
1カ月の検査量600件  
10,000円×600件×6カ月=3,600万円

入湯税  
1万円以下 50円の増額  
1万1円以上2万円以下 100円の増額  
2万1円以上 200円の増額

市議会の議案審査

<議員の意見>

- PCR検査は必要ない。
- 塩原温泉と早い時期にコンセンサスをとっていけば問題にはなかったのではないかと。
- 観光客の信頼を得るためには、この事業は必要。

執行部が提案した入湯税一律200円の増額ではなく、宿泊費に応じた料金設定の修正案を提出





敬清会  
相馬 義一議員



市長の市政運営について

問人口 20 万～ 30 万人の中核都市構想について伺う。

答市長 この構想は、栃木県北が一体となることによるスケールメリットを生かし、首都機能移転の受皿などのさまざまな可能性を高め、持続可能なまちづくりを高めるものである。北那須 3 市町合併については取り組みを進めたなかで、その意義が見いだせた場合に検討していきたい。

問首都機能移転の取り組みについて伺う。

答市長 今後は分散型社会の実現や、省庁移転の実現性を考え、その構想に合わせた新庁舎建設はその実現性などを考慮し今後検討する。

教育長の教育方針について

問 4 月に就任された月井教育長の教育長としての基本的な考え方について伺う。

答教育長 これまでの「人づくり教育」は本市教育の中核に据え、次の 2 つの柱を取り組みの方向性として教育を展開していきたい。1 つ目は、ワクワクドキドキする教育活動の展開で、子どもたちにとって、学校が楽しい場所、通いたいと思える自らの居場所であってほしいと考えている。2 つ目は、持続可能な教育活動の展開で、質の高い教育環境を提供し、長く続けていくことが重要であると考えている。今学校に通っている子どもたちが、本市の学校で学ぶことができ良かったと感じてもらえれば、将来、その子どもや孫も通わせたいと思ってもらえると考えている。



那須塩原クラブ  
相馬 剛議員



新型コロナウイルス感染症への対応について

問新型コロナウイルス感染症の経緯と対応は。

答市長 日本で確認されたのが 1 月中旬、市では 2 月 4 日に対策本部を設置し、3 月からの学校の休業やイベント中止など感染拡大防止に備えた。4 月 24 日に市独自の非常事態宣言を発表し、経済支援など市民事業者応援プランの実施、北那須モデルや自治会ガイドラインを作成した。また、コロナ感染者の誹謗中傷や人権侵害の根絶のため、人権擁護の条例を議会に上程した。

問市内の医療体制と予算は。

答市長 医療体制確保のため、市内医療従事者に給付金 480 万円を交付したほか、インフルエンザ予防接種の一部助成に約 2 億円を予定している。

那須塩原駅周辺まちづくりビジョン策定について

問那須塩原駅周辺まちづくりビジョンについて、有識者会議の報告書を踏まえ、県北の玄関口としての今後の方向性は。

答市長 報告書中の 6 つの方向性については、ビジョンの指針として、市民参画のもと議論を深める。工場跡地活用は、さまざまな理由で利用困難となったが、他はビジョンに取り入れたい。

問那須塩原駅周辺の全体的な方向性は、上質な高原リゾートの風景をイメージすれば良いのか。また新庁舎建設のスケジュールに変更はないのか。

答企画部長 そのイメージに沿って検討する。また、新庁舎建設スケジュールはまちづくりビジョンの議論の中で検討する。

答市長 新庁舎建設は、私の今任期中に方向性を決めたいが、建てないということは考えにくい。



議案の審査結果

本会議において審議された議案（報告案件は除く）の結果は次のとおりです。

議案番号	件名	結果
議案第 75 号	令和 2 年度那須塩原市一般会計補正予算（第 6 号）	可決
議案第 76 号	令和 2 年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	可決
議案第 77 号	令和 2 年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	可決
議案第 78 号	令和 2 年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第 79 号	令和 2 年度那須塩原市温泉事業特別会計補正予算（第 1 号）	可決
議案第 80 号	令和 2 年度那須塩原市墓地事業特別会計補正予算（第 2 号）	可決
議案第 81 号	令和 2 年度那須塩原市産業団地造成事業特別会計補正予算（第 2 号）	可決
議案第 82 号	令和 2 年度那須塩原市水道事業会計補正予算（第 2 号）	可決
議案第 83 号	令和 2 年度那須塩原市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	可決
議案第 84 号	那須塩原市子ども・子育て夢基金条例の制定について	可決
議案第 85 号	那須塩原市新型コロナウイルス感染症患者等の人権の擁護に関する条例の制定について	可決
議案第 86 号	那須塩原市環境影響評価条例の制定について	可決
議案第 87 号	那須塩原市税条例の一部改正について	修正可決
議案第 88 号	那須塩原市図書館条例の一部改正について	可決
議案第 89 号	那須塩原市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可決
議案第 90 号	那須塩原市下水道条例の一部を改正する条例の一部改正について	可決
議案第 91 号	那須塩原市子ども未来基金条例の廃止について	可決
議案第 92 号	契約の変更について	可決
議案第 93 号	那須塩原市災害廃棄物処理計画について	可決
議案第 94 号	令和元年度那須塩原市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第 95 号	財産の取得について	可決
承認第 13 号	専決処分の承認を求めることについて〔令和 2 年度那須塩原市一般会計補正予算（第 5 号）〕	承認
認定第 1 号	令和元年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 2 号	令和元年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 3 号	令和元年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 4 号	令和元年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 5 号	令和元年度那須塩原市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 6 号	令和元年度那須塩原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 7 号	令和元年度那須塩原市温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 8 号	令和元年度那須塩原市墓地事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 9 号	令和元年度那須塩原市産業団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 10 号	令和元年度那須塩原市水道事業会計決算認定について	認定
発議第 7 号	那須塩原市議会基本条例の一部改正について	可決
発議第 8 号	決算審査特別委員会の設置について	可決
発議第 9 号	オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書の提出について	可決
発議第 10 号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	可決



佐藤 一則議員



防災対策の取り組みについて

**問**避難訓練の今後の取り組みについて伺う。  
**答**市長 協力を得られる地区を選定した上で、具体的な避難行動や避難生活の体験、避難所運営における役割などが理解できるような、住民参加型の実践的な訓練を実施したい。  
**問**避難所運営の今後の取り組みについて伺う。  
**答**市長 被災した多くの避難者は、長い避難所生活で生活が拠点となるため、行政とともに避難者が協力し合う避難所運営体制を確立することが重要と考えている。さらに、女性、妊婦および乳幼児のニーズに対応できるよう、積極的に女性も運営に参画できる体制づくりに努めたい。  
**問**避難所の備蓄品について伺う。  
**答**市長 アルファ米、ペットボトル水、毛布、投光器や発電機、粉ミルク、紙おむつ、女性用品などである。新型コロナウイルス感染症対策として、アルコール消毒液、マスク、パーティションもあつて、避難所開設時に調達が可能となっている。  
**問**消防団員の充足率と課題について伺う。  
**答**市長 充足率は令和2年4月1日現在で定員1,435人に対し、団員数1,192人で83.1%である。課題は、高齢化及び人口減少が進む中で、消防団員確保による地域防災力の充実強化と考える。  
**問**自主防災組織の加入率と課題について伺う。  
**答**市長 現在122の自治会で結成されており、組織率は56.2%である。課題は、高齢化や人口減少による組織運営の担い手不足、地域における防災意識の低下、活動内容のマンネリ化である。



中里 康寛議員



那須塩原 ICT教育について

**問**インターネット通信環境が整えられない家庭に対して、国の追加補正で発表された家庭学習のための通信機器整備支援の補助金を活用し、家庭においても学習を継続できる環境を整備していく考えはあるか伺う。  
**答**教育部長 家庭学習のための通信環境整備の必要性は認識しており、整備に向けた課題を整理しているところである。今後、国の補助金の活用も含めて、どのように整備すべきか検討する。  
**問**通信機器整備の必要性を認識しているとのことであるが、各家庭の調査など、どのように行ったのか伺う。  
**答**教育部長 学校を通じて保護者がいないときにインターネット接続ができる環境があるかないかの調査をやっている。結果は、保護者不在時にインターネットにつながらない家庭と分からないという家庭とを含めて、およそ12%程度がインターネット通信環境にないという結果であった。  
**問**GIGAスクール構想の実現において、学力向上に結びついたかという効果はどのように検証するのか。  
**答**教育部長 児童生徒の学力は、現在実施している全国学力・学習状況調査、とちぎっ子学習状況調査、全国標準学力検査により把握している。今後は、これらの調査や検査に加え、教育主要施策効果の検証を含め、新たな検証の方法を研究していきたいと考えている。

家庭学習のための通信機器整備支援 令和2年度補正予算額147億円

○新型コロナウイルスのような感染症や自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により子供たちが家庭においても学習を継続できる環境を整備しておくことが必要。  
 ○このため、子供の学びの保障と教育の機会均等の観点から、児童生徒に貸し出し可能なモバイルWi-FiルータやUSB型LTEデータ通信機(USB dongle)などの通信機器を学校に一定数整備することにより、Wi-Fi環境を整えられない家庭においても家庭学習が可能となるインターネット通信環境を提供する。

【対象となる学校種】  
 国・公立の小・中・特支等

【対象となる児童生徒】  
 (国) 補給対象：国立大卒生、補給対象：児童(1歳10か月)  
 (市) 補給対象：普通学級、特別学級、補給対象：児童(1歳10か月)  
 (私立) 補給対象：小学生、補給対象：児童(1歳10か月)  
 ※必要な数に達しない場合は、随時補給等への要請に応じて整備する場合は可能。

家庭での利用

モバイルWi-Fiルータを貸出(貸出にWi-Fiも対応できない場合は)

モバイルWi-Fiルータの他にもUSB型LTEデータ通信機(USB dongle)、SIMカード、購入費も対応

文部科学省HP参照



森本 彰伸議員



コロナ禍で加速する Society5.0 ※への対応

**問**A I社会に向けて、学校生活の中で、どのような授業、行事が、人ならではの思考力、判断力、そして表現力、コミュニケーション能力を育むのか伺う。  
**答**教育長 Society5.0の時代になると、読解力など基盤的な学力を確実に習得させつつも、個人の進歩や能力、関心に応じた学びの場へと変わっていく。キーワードは「個別最適化された学び」だと思っている。学びの状況を確認し、一人一人に応じた学びの実現を支援していく。授業では、グループ学習やペア学習を多く取り入れる、自分の考えと友達の考えをすり合わせながら課題に向き合う力を養う。学校行事では、目的を認識しながら、自身の参画意識を高め、計画の段階から関わらせることで、自分たちでつくり上げたという成功体験を味わうことで、クリエイティブな力を確実に身につけさせていく。  
**問**Society5.0におけるマイナンバーカードの役割について。  
**答**市長 Society5.0が目指す未来社会において重要な役割を果たすが、具体的には行政手続の簡素化、IT化など、国、地方を通じた電子化の基盤になるものと考えている。  
**問**新しい社会での行政サービスの在り方をどのように考えるか。  
**答**市長 市民の利便性の向上を図るとともに、コロナ禍における新しい生活様式への対応の観点からも、電子申請など行政手続のデジタル化やAIを活用した業務の効率化や行政サービスの充実を促進していく必要がある。  
 ※ Society5.0…仮想空間と現実空間を連携し、物や情報と人をつなぎ、量と質の最適化をはかる社会のこと。



公明クラブ  
田村 正宏議員



ウィズコロナ・アフターコロナの市政運営について  
**問**リモートワークや首都機能移転などに対応するための戦略的な環境整備について伺う。  
**答**市長 リモートワークについては、通信環境の整備や快適なワークスペースの確保に努めていきたい。首都機能移転については、コロナ禍において東京一極集中是正の議論が高まりつつある状況であることから、県や近隣市町と連携しPRや受皿づくりに取り組んでまいりたい。  
**問**これからの学校教育の在り方について伺う。  
**答**教育長 生活様式の変化により新たな学校教育の在り方が求められているが、本市の目指す教育「人づくり教育」を中核に据え適切な教育活動の展開を支援していきたい。  
**問**今後、福祉行政におけるセーフティーネットの役割が高まると予想される中、来年4月からスタートする国の重層的支援整備事業に積極的に取り組む考えは。  
**答**保険福祉部長 包括的支援体制の構築について昨年からの検討を進めている。  
**問**コロナ禍の旅行スタイルとしていわゆる「マイクロツーリズム」が注目されているが、近隣の市町とより連携を深めた観光プロモーションが必要ではないか。  
**答**産業観光部長 那須地域定住自立圏や日本遺産を共有する近隣市町と連携してプロモーションを図っていきたい。  
**問**今後、農畜産業の競争力を高めるためのGAPの第三者認証取得に対する考えは。  
**答**市長 付加価値を加え競争力を高めるために第三者認証の取得は不可欠だと認識している。







大野 恭男議員



コロナ禍における高齢者福祉について

問引きこもりがちになっている高齢者に対する課題と支援は。

答保健福祉部長 引きこもりがちになっている高齢者に対する課題について、感染症の収束が見込まれない中、引きこもりが長期間にわたると生活不活発により心身の機能が低下するいわゆるフレイルが進むことであると認識している。支援については、地域包括支援センターによる戸別訪問や、地域住民による見守り活動などにより、生活不活発によるフレイルを予防することを目的とした情報の発信や啓発活動を行っている。

コロナ禍におけるインフルエンザ対策について

問市民に対する支援策および予算規模は。

答市長 生後6か月から64歳までの市民を対象に小学生以下は2回、中学生以上は1回、1回あたり2,200円を限度に接種費用の一部を助成するものであり、約2億円を見込んでいる。

問個別に通院することにより、感染リスクや各家庭の都合などで予防接種を受けられない児童生徒がいる可能性がある。これらを解消するため集団予防接種を行うことが出来ないか。

答保健福祉部長 児童生徒の安全性を考慮すると、学校での集団予防接種は困難であると認識している。過去には全国で行われていた時期もあったが、接種後、副反応を起こす児童生徒の報告があったため、国が実施を取りやめ、保護者同伴のもと個別に医療機関で接種するようになった経緯がある。



益子 丈弘議員



非常時に持続可能な農業を確立するために

問農業分野における新型コロナウイルス感染症対策事業の成果と今後の取り組みは。

答市長 エールなすしおばら花いっぱい事業は花き農業者の支援の一環で、市産のカーネーションを感染症対応に当たる市内医療従事者や福祉施設等に配布している。また、市庁舎4か所にも花を飾っている。今後も需要喚起し消費拡大を図り支援につなげたい。雇用マッチング支援については、コロナ禍の影響で就労機会を失った人の雇用と市内農家の人材不足の課題解決に取り組み、19件に対し2件のマッチングが成立した。

問コロナ禍で需要と供給のバランスが不安定である中、販路の開拓や定着につながる支援策は。

答産業観光部長 販路の開拓は簡単ではないがインターネット販売、国、県の送料補助する事業に取り組むのも手段である。また、ふるさと納税においても本市の野菜の詰め合わせセットが売れ行きが良いので活用していきたい。ほかに地産地消、地元でのツーリズム、食材のPRをやりたい。

問コロナ禍における持続可能な農業を確立していかなければならないが本市農業の強み・弱みは。

答副市長 強みは、生乳生産本州一のほか、標高差を生かした多彩な農業があり大消費地からのアクセスが非常に良い点である。本市は、農業産出額で全国17番目、県内一の農業地帯で、全国レベルの農業市である。弱みはそれらを十分に生かしてきていないことである。今後、消費者から見える農業を目指していく必要がある。



金子 哲也議員



新しい図書館みると、読書教育について

問今や多くの子どもたちは、携帯電話やゲームにかなりの時間を取られている。しかも、時間だけでなく心も奪われているように思われる。若いときは二度とない大切な時期で、できるだけ良い本を読む習慣を身につける読書教育ができないか。今こそ読書に対して思いきった施策が必要などではないか。

答市長 一生涯において、幼少期から大人になるまでの時期の読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにし、生きていく上で必要な能力を身につけるために極めて重要な活動である。その重要性に鑑み、学校と図書館が適切な連携を図り、今後もさまざまな事業を展開していきたいと考えている。

答教育部長 家庭・地域・学校等において読書機会の提供・充実や読書環境の設備など、子どもの発達の段階に応じた取り組みを行っている。学校図書館担当教諭あるいは図書支援員を中心に、児童生徒の読書意欲を引き出す取り組みを行っている。

問読みたくなる環境をどうつくっていくか、子どもたちや市民に良い本をどう届けるのか。

答教育部長 図書館は来てもらうだけではなく本を持っていく、読んでもらうという考えの下に、今後、運営をしなくてはならない。特に小学生、中学生は、家読プロジェクトの形で児童生徒それぞれが本を読んだもの、自分で読むだけでなく家族や友達、知り合いに紹介するというところを行っている。



星野 健二議員



コロナ禍における地方創生について

問関係人口の現状と今後の取り組みは。

答市長 移住促進センターへの問い合わせや現地見学に加え、地域おこし協力隊に関する問い合わせも増えており、関係人口の増加につながる動きが見られる。今後は移住につながる関係人口となるよう、段階的なニーズに応え、多彩な交流の機会を創出する取り組みを効果的に行っていく。

問キャッシュレス化の普及、推進は。

答市長 「新しい生活様式」の中で、キャッシュレス化の推進は重要であると認識している。国のマイナンバーカードを活用した消費活性化策であるマイナポイント事業推進のほか、市税においてもキャッシュレス納付に取り組んでおり、今後はさらなる普及事業を展開していく。

問地方創生臨時交付金を活用した事業および今後の新たな施策は。

答市長 経済対策として、市独自の持続化給付金、家賃支援、宿泊キャンペーン、市民生活支援として、エール子育て臨時特別給付金、新生児特別給付金、GIGAスクール構想などの事業がある。今後はコロナ禍の状況を見極めながら、必要な施策をスピード感を持って実施していく。

市内河川の氾濫防止の取組について

問洪水ハザードマップに対する市民の認知度アップのための取り組みは。

答総務部長 洪水や土砂災害など最新の危険箇所を掲載した市全体の防災ハザードマップを作成し、全世帯に配布することで、危険箇所のさらなる周知を図りたい。





櫻田 貴久議員



コロナ禍における観光の取り組みについて

問 コロナ禍における観光のあり方について、どのように構築していくのか。

答 産業観光部長 3つのキーワード「信頼」、「ウェルネス」(健康)、「責任」をテーマに構築を目指す。「信頼」は、宿泊事業者へのPCR検査の実施や接触確認アプリの導入促進などに取り組む。また、「ウェルネス」においては、地域資源を活用したONSEN・ガストロノミーツーリズム、温泉地での新しい長期滞在であるワーケーション推進に取り組む。「責任」については、持続可能な観光の実現のために新たな財源確保の手法について検討を進めている。

問 コロナ禍における観光の今後の方針は。

答 市長 コロナ禍だからこそ、ある意味チャンスだと考えている。平時であれば、京都や鎌倉にかなわないが、今だったらスタート地点は同じである。安心安全で日本一を取り、その後「ウェルネス」で打ち出していきたい。ブランドイメージは、観光だけではなく、農業にも通ずると考えており、本市の場合、高原野菜は、県内1位であり、健康は、食にも生かせると考えている。また、インバウンドについては、今年の2月にコロナウイルス感染症のため、できなくなったが、温泉を使った医療ツーリズムを検討していた。今後、ウェルネスで世界に発信していくということは、あきらめずにやっていきたいと考えている。



小島 耕一議員



コロナ禍における総合計画について

問 後期基本計画の策定方針は。

答 企画部長 コロナ禍の収束が見通せないことから、状況を見極めながら検討を進めるが、市長が申し上げているとおり、ピンチをチャンスに変えるという認識の下、首都機能移転の取り組みをはじめ、那須塩原市に住んでいれば生き延びられる、持続可能なまちづくりを進めることが一つの方針である。

問 首都機能移転について総合計画にどのように位置づけるのか。

答 企画部長 当面実施計画に位置付け、令和5年度以降は、後期基本計画に位置付ける。移転先としてのセールスポイントを積極的にPRすると同時に受け皿づくりになるような環境づくりが必要である。併せてエネルギーの地産地消や気候変動の適応といった先進的な取り組みを進める。

コロナ禍における観光業の振興について

問 入湯税を値上げすることで、今回のPCR検査にお金を出すのは温泉に入る観光客である。PCR検査による観光地の安心感と入湯税を払う負担感で、どちらが勝るのかによって市の温泉、観光地が選ばれるのかが決まると思うが、観光客にアンケートをとってはいかがか。

答 市長 レスポンシブル(責任)ツーリズムは、観光客の理解を得るというよりは、市民の理解を得ることだと思っている。市民の安心・安全を確保するためには、責任を担ってくれる観光客に来ていただけるようにしなければ、市民の理解は得られないと思っている。



齊藤 誠之議員



令和元年度決算および財政運営について

問 令和元年度決算において、実質収支額が昨年度の約1億1,000万円増、約23億円であり、実質収支比率は8.5%であったことについての所見を伺う。

答 市長 実質収支額、実質収支比率については、例年より若干高い数値を示している。要因は、入札により契約額が予算額を下回ったことや、予算執行の段階で経費の節減を図るなど、常に最小の経費で最大の効果を上げられるよう努力した結果であると考えている。

問 今年度決算を受けて、令和2年度以降改善していくべき点について伺う。

答 総務部長 できる限り経常的な経費の抑制をお願いしている。具体的には、リースの契約の長期継続契約、また、観光施設等の指定管理者の委託料の縮減である。

児童虐待の根絶を目指して

問 虐待の発生件数の現状について伺う。

答 子ども未来部長 令和元年度の虐待受理件数については、身体的虐待が85件、心理的虐待が57件、ネグレクトが39件、性的虐待が1件である。また、年代別では、ゼロ歳児が9件、1歳から6歳児が71件、小学生が74件、中学生が20件、高校生が8件である。

問 子ども家庭総合支援拠点の設置についての進捗を伺う。

答 子ども未来部長 国には令和4年度までに設置を義務づけている。本市においては、早期の設置に向けて関係課と協議を進めている。



高久 好一議員



新型コロナウイルス感染症対策について

問 新型コロナウイルスの再感染が都市部を中心に加速している。市民の命と健康を守るため、県北PCR検査センターの設置に向けた働きかけはどのように行われているか。

答 市長 私も地元医師会に赴き、ほぼ毎週意見交換を行っている。市と那須郡市医師会、県北保健センターの3者で、検査センター方式が良いのか、個別方式が良いのかを近々協議する。

問 市が行う協議や結論はいつの予定なのか。

答 保健福祉部長 来週、2市1町が集まり、インフルエンザが流行するようときに検査体制が十分か検討する。今後、ピーク時に足りなければドライブスルー方式の検査センターが決定される。

保育所・学校のコロナウイルス対策について

問 本市では、コロナ感染防止の分散登校時に1クラスを半分にした少人数学級が実施された。そこで得られた経験や結果はどのように生かされるのか、今後、教師の目が届き、生徒の発達に応じた指導はどのように生かされるのか。

答 教育長 クラスの人数が半分になったことを実際に経験した教職員からは、本当に一人一人の子どもに目が行き届いて、大変教育効果が高かったと報告を受けている。意図的に横並びにならないよう座る形で配置をしたことで、子どもたちが静かに話を聞ける状況も整えられた。今後、国も少人数学級の方に舵をきってくれるようなので、実現できれば、今回の知見を生かし、さらに効果的な学級経営、授業、指導の方法を考えていきたい。

# Future

～わたしの夢～ No.13

横林小学校 6年

よいし ゆうじ  
**吉井 雄士さん**

## 母を超える料理人になりたい

**僕**の将来の夢は、料理人になることです。僕は、**母**が店で作る料理にいつも感動しています。それは、お客さんを笑顔にすることができるからです。なぜお客さんが笑顔になるかという、母はおいしい料理を作るだけでなく、お客さんと話をしたり、悩みを聞いてあげたりしているからです。

しかし今年は、新型コロナウイルスの影響で、お客さんとの間に仕切りを作ったり、会話を制限したりしなければならなくなりました。それでも、マスクや消毒薬が手に入りやすく困っていると、お客さんが持ってきてくれます。僕は、母の店がお客さんから愛されているなと感じました。そんな母を超えるような、お客さんを幸せな気持ちや笑顔にできる料理人になることが僕の夢です。



### 議会暦

日	月	火	水	木	金	土
11/15	16	17	18	19	20	21
				議員全員協議会	オンライン 議会報告会	
22	23	24	25	26	27	28
					本会議 開会	
29	30	12/1	2	3	4	5
	本会議 総代説明・一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問・議案質疑	
6	7	8	9	10	11	12
	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会		
13	14	15	16	17	18	19
			常任委員会 議員全員協議会	本会議 閉会		

※新型コロナウイルス感染症の感染状況次第では、傍聴を御遠慮いただく場合があります。

※上記の日程は予定です。今後変更になる場合があります。

本会議、常任委員会は、午前10時開会予定です。

### お知らせ

那須塩原市議会  
**Facebook 始めました**  
市議会の情報をお届けいたします。



那須塩原市議会 facebook **検索**

### 編集後記

議会だより編集委員としてはや8年目を迎えました。編集委員になった当時、議会事務局に編集の多くを任せていた紙面づくりに物足りなさを感じ、自分たちの手で議会だよりを充実させたいとの思いから、編集委員長の熱烈なリーダーシップのもと表紙も内容も刷新。今では、紙面を飾る市民団体とのインタビューや子どもたちへの将来の夢の取材などでの市民の皆さまとの会話は楽しく、その様子をどのように伝えるのが、毎回、編集会議にも熱が入ります。これからも皆様に愛されるような「ぎかいのひととき」を目指した紙面づくりをしてまいります。これからも「ひととき」をよろしくお願いします。(星 宏子)